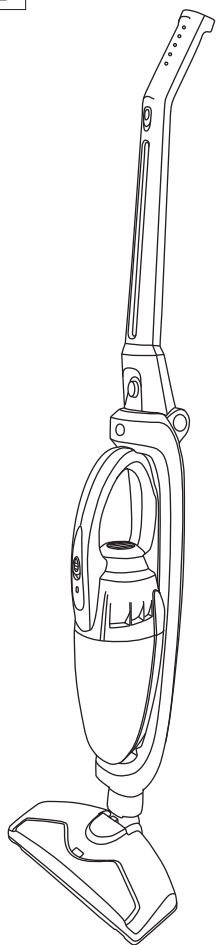
dretec

充電式サイクロンクリーナー Cleanstorm

「クリンストーム」

取扱説明書 保証書付

品番 VC-103

家庭用

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

目　次

安全上のご注意

本製品は一般家庭用です。業務用としてや、掃除以外の目的に使用しないでください。

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しております。このマークは、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

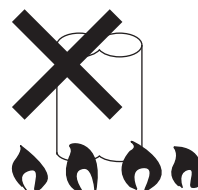
警告マークの種類	警告マークの内容
⃠	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
❗	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。
⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
△ + ϟ = ⚡ 感電注意	△記号は、危険･警告･注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
⃠ + 🪛 = 分解禁止	⃠記号は､禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容(左図の例では分解禁止)が描かれています。
● + → = 電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠ 危険(電池の取り扱いについて)

改造・分解はしないでください。
●漏液・発熱・発火・破裂の原因になります。

分解禁止

火の中に投入したり、加熱しないでください。
●漏液・発熱・発火・破裂の原因になります。

禁止

専用の充電アダプター以外は使用しないでください。
●漏液・発熱・破裂の原因になります。

禁止

電池の端子間を金属で接続しないでください。また、電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
●ショート・発熱・発火・破裂の原因になります。

禁止

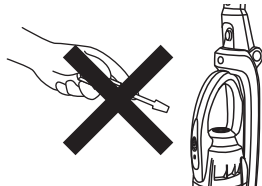
電池交換についてのお願い

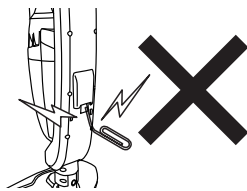
電池は消耗品です。使用時間や周囲温度など、ご使用状況により寿命は異なります。正しく充電しても、使用できる時間が著しく短くなったときは電池の寿命と考えられます。
お客様自身で電池の交換はしないでください。交換する場合は、弊社のお客様センターへご相談ください。(→18 ページ)
※電池交換は有料です。

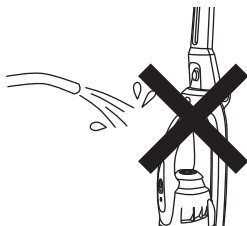
※電池の廃棄については 15〜16 ページを参照してください。

⚠警告

改造はしないでください。修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理をしないでください。
●発火・感電・けがの原因になります。

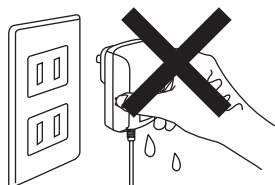
分解禁止

排気口や電源プラグ差し込み口にヘアピンや針金などの金属物を接触させないでください。
●感電・ショート・けがの原因になります。

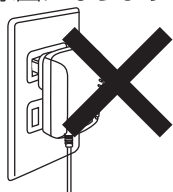
禁止

風呂場での使用や本製品の水洗いはしないでください。
●感電・ショート・故障の原因になります。

水濡れ禁止

子供など取り扱いに不慣れな方や作業が困難な方だけでの使用はさけてください。また、乳幼児の手の届くところで使わないでください。
●感電・やけど・けがの原因になります。

指示

充電アダプターをぬれた手で抜き差ししないでください。
●感電・故障の原因になります。

ぬれ手禁止

充電アダプターは根元まで確実に差しこんでください。
●差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

指示

充電アダプターのコードを傷つけたり、破損するようなことはしないでください。
●傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、重いものをのせる、束ねる、などしないでください。感電・火災の原因になります。

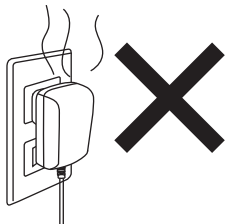
禁止

充電アダプターのコードやプラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

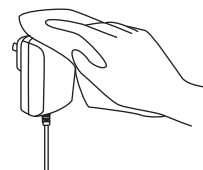
禁止

⚠警告

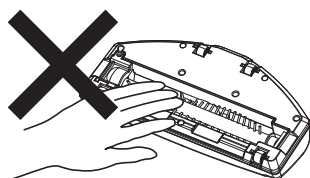
充電中、充電アダプターやコードが異常に熱くなるときは直ちに使用を中止してください。

指示

充電アダプターにほこりやゴミが付着している場合は、よく拭き取ってから使用してください。

●火災の原因になります。

指示

吸込口に手で触れたりしないでください。

●けがの原因になります。

禁止

以下の異常や故障時には直ちに使用を中止してください。

●火災・感電・けがの原因になります。

指示

●本体が変形している、異常に熱い、こげくさいにおいがする
●運転中、異常な音がする

以下のものは吸わせないでください。

●故障の原因になります。

禁止

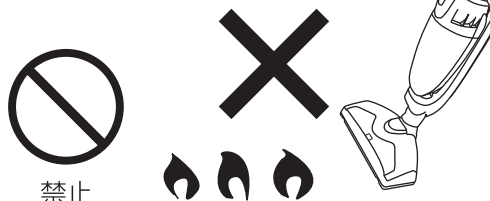
●水分を含んだゴミ
●ノズルに詰まりそうな大きなゴミ
●引火性物質や発火性物質
●液体　●多量の粉
●長いひも　●鋭利なもの

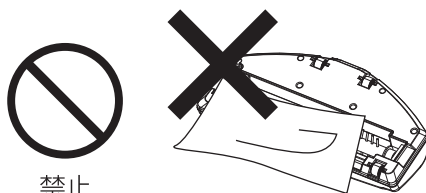
本体などを振り回したり、子どもや乳幼児に遊ばせたりしないでください。

●けがや破損の原因になります。

禁止

⚠ 注意

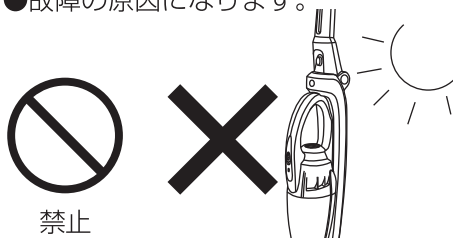
火気に近づけて使用しないでください。
●火災の原因になります。

禁止

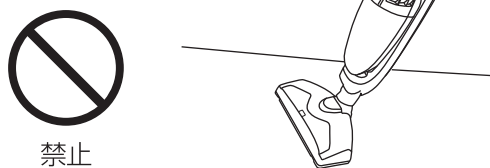
吸込口や排気口はふさがないでください。
●火災・故障の原因になります。

禁止

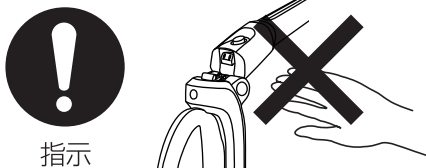
充電アダプターをコンセントから抜くときはコードを持たずに必ず先端のアダプターを持って引き抜いてください。

指示

●感電・ショート・発火の原因になります。

直射日光の当たるところに放置や保管をしないでください。
●故障の原因になります。

禁止

傷つきやすい床材などで使用しないでください。
●床に傷がつく原因になります。

禁止

ハンドルのセット時、収納時に手をはさまないように気をつけてください。
●けがの原因になります。

指示

ダストカップ、フィルター、フィルターカバーをはずしたまま使用しないでください。
●故障の原因になります。

禁止

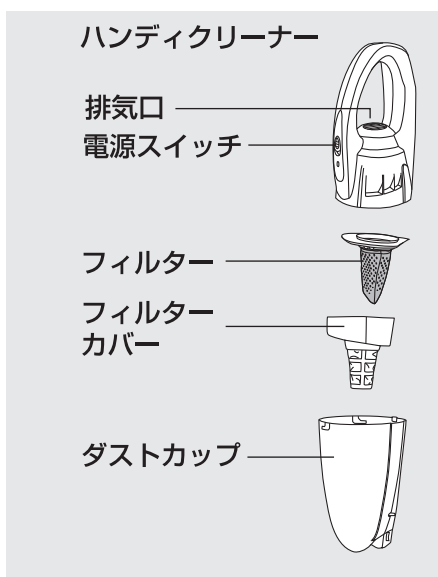
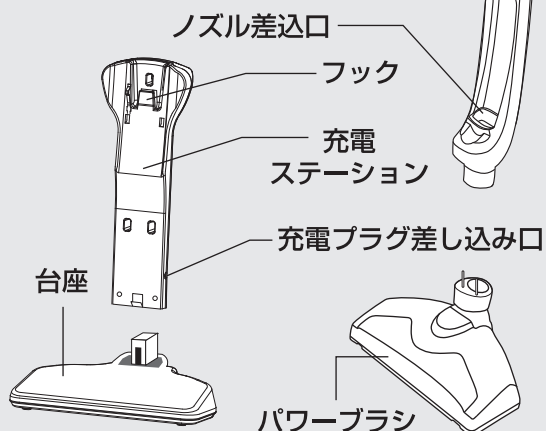
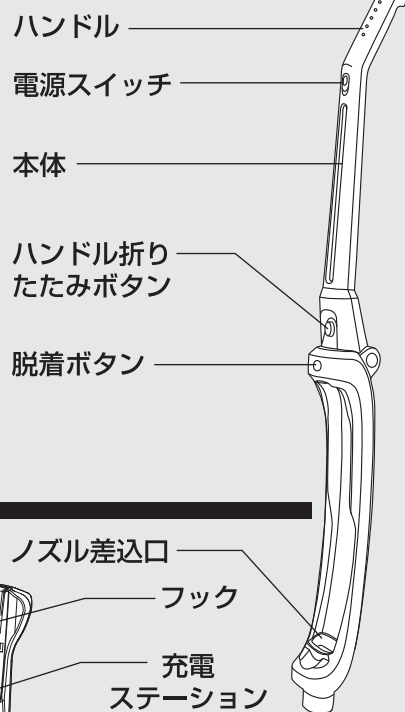
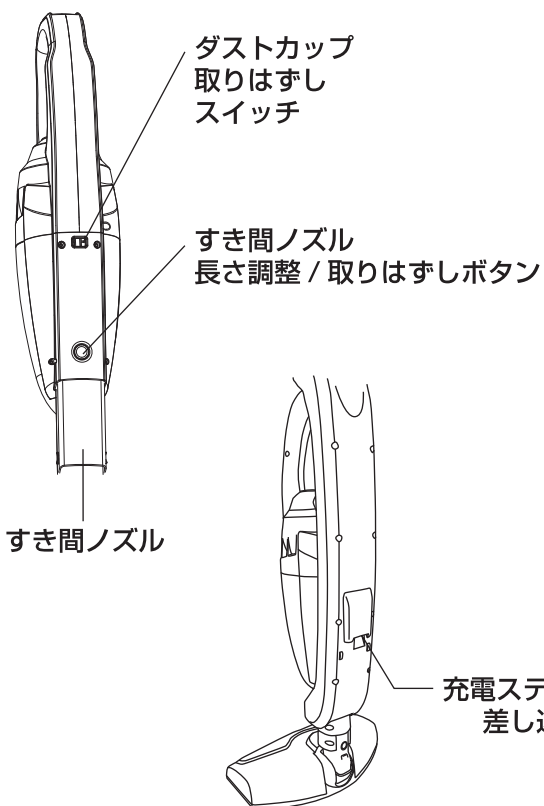
土間など土足で歩くような場所で使用しないでください。
●フィルターの目づまりや故障の原因になります。

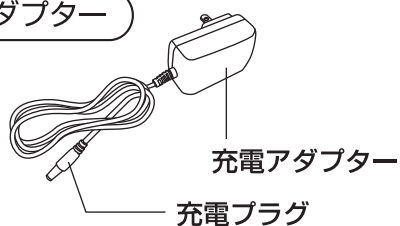
禁止

各部の名称

は保証対象部分です

本体（表）

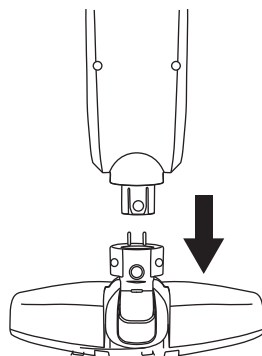
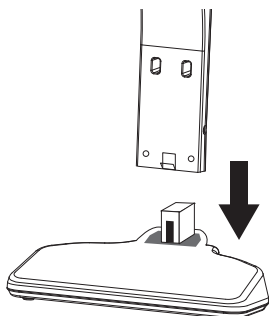
本体（裏）

ハンディクリーナー

充電ステーション
差し込み口

充電アダプター

組み立て方法

※組み立てる前に、電源スイッチが本体・ハンディクリーナー両方とも OFF になっていることを確認してください。

1 充電ステーションをの組み立て

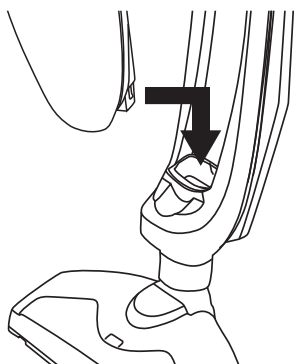
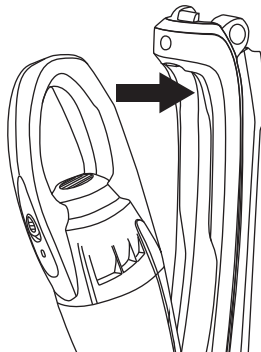
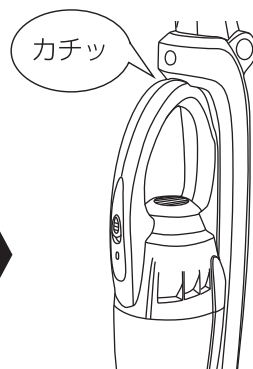
台座を取り付けます。カチッと音が鳴るまで差し込んでください。

2 パワーブラシを取り付ける

本体にパワーブラシを取り付けます。

注意

- ●取り付けたあとは、パワーブラシがはずれないことを確認してください。
- ●取り付けたパワーブラシは、はずさないでください。

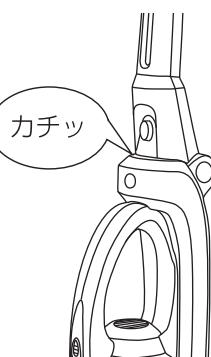
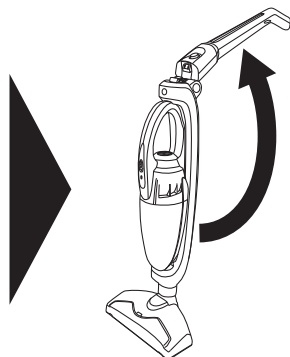
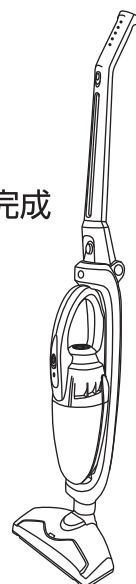
3 ハンディクリーナーの取り付け方法

ハンディクリーナーのノズルを本体のノズル差込口に差込みます。

本体にハンディクリーナーを取り付けます。

カチッと音がするまで押し込んでください。

ハンドルを引き上げます。

カチッと音がするまで引き上げてください。

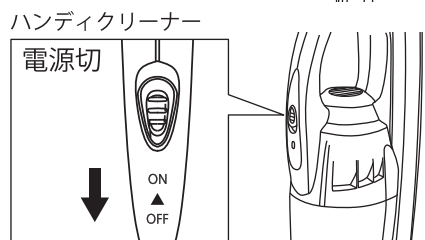
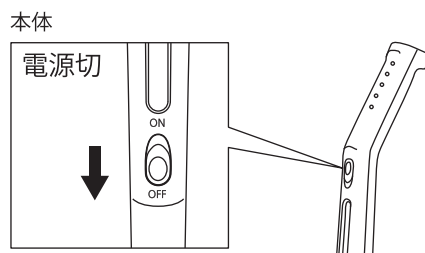
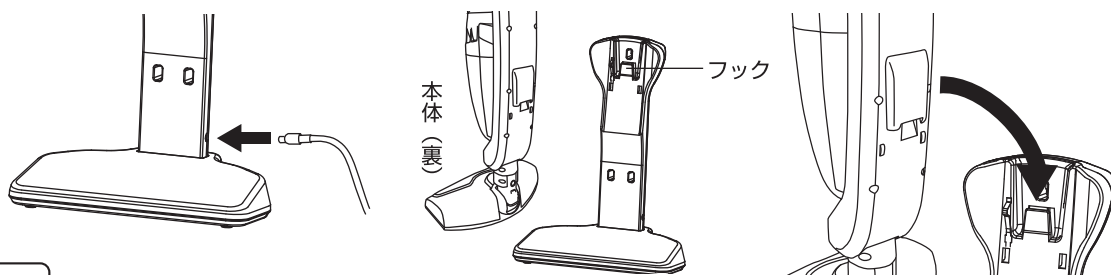
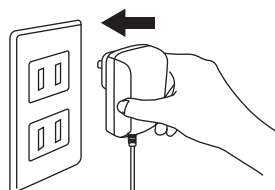
注意

●手をはさまないように気をつけてください。

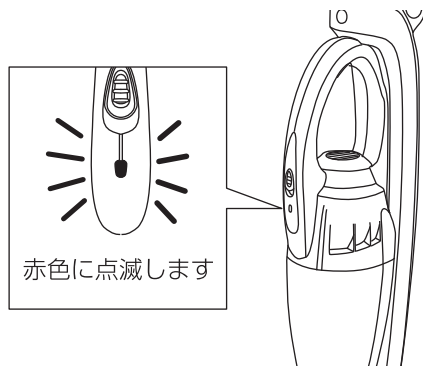
完成

充電方法

以下のようなときは必ず充電してください

●初めて使用される場合
●長時間充電せずに放置した場合
●本体の使用中にパワーが落ちてきた場合
●使用中に動かなくなった場合

電源スイッチが本体・ハンディクリーナー両方共 OFF になっていることを確認してください。

1 充電ステーションの充電プラグ差し込み口に充電アダプターのプラグを差し込み、本体裏面の充電ステーション差し込み口を充電ステーションのフックに差し込みます

2 充電アダプターをコンセントに差し込みます

注意

●充電アダプターは奥まで確実に差し込んでください。
●充電中、コードなどにつまづかないよう気をつけてください。

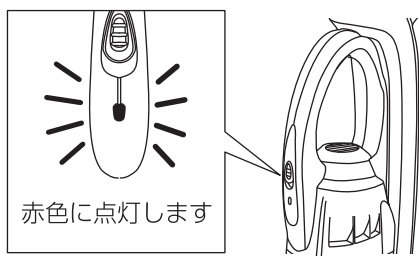
3 充電が開始されます

●壁ぎわの水平で固い床に置いて保管してください。
　※こわれやすいものの近くには置かないでください。けがや破損の原因になります。

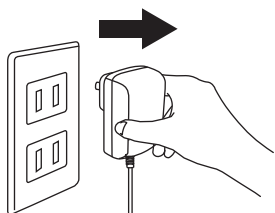
●充電時間は約 14 時間です。(本体が動かない状態からの満充電の場合)

●満充電時での連続使用時間目安は約 13 分です。

　※充電時間や使用時間は電池温度や周囲温度など状況により変わります。

　※充電中に本体や充電アダプターが多少熱くなることがありますが異常ではありません。

4 充電完了

5 充電アダプターを抜きます

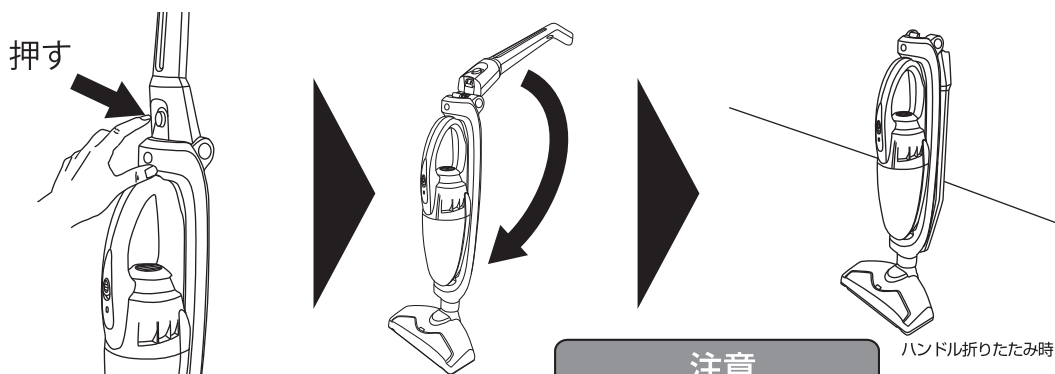
充電完了後は、充電アダプターをコンセントから抜いてください。

注意

●充電時以外は、コンセントから充電アダプターを抜いてください。

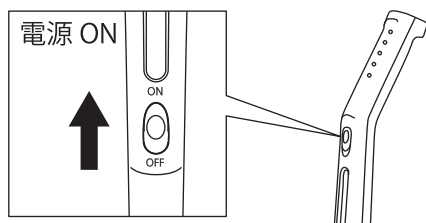
保管するとき

充電ステーションにのせない時は、平らな場所に保管してください。
ハンドルを折りたためば、コンパクトに収納できます。

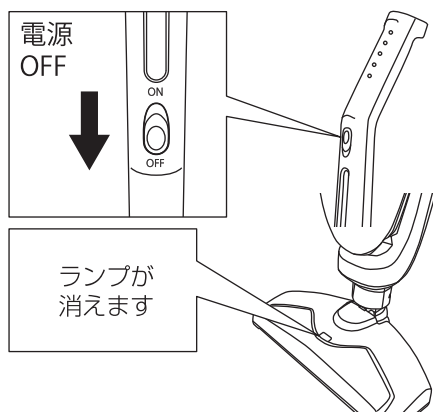
※ハンドル折りたたみボタンを押しながら、ハンドルを矢印方向に折りたたみます。

注意

●手をはさまないように気をつけてください。

使用方法

1 電源スイッチを ON の位置にスライドさせて電源を入れ掃除します

2 掃除機を手前に傾けて掃除します

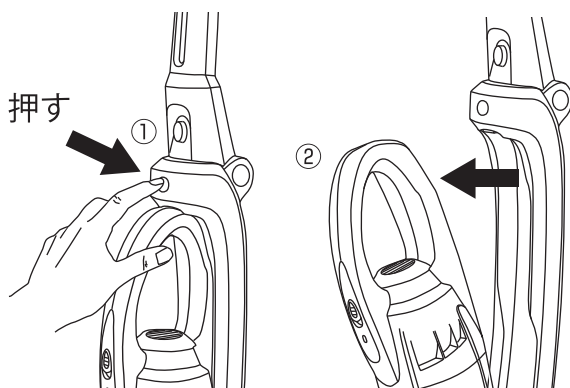
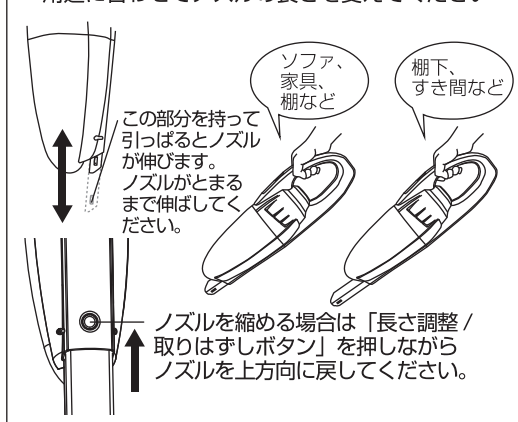
掃除機を手前に傾けて使用してください。

3 掃除が終わったら電源スイッチを OFF の位置にスライドさせ電源を切ります

お願い

●充電時以外は、コンセントから充電アダプタを抜いてください。
●長期間充電せずに放置した場合は、必ず充電してから使用してください。
●本体の使用中にパワーが落ちてきた場合は、早めに充電するようにしてください。

4 ハンディクリーナーで掃除する

脱着ボタンを押しながら (①)、ハンディクリーナーを手前に引き出します (②)。

ON
▲
OFF

電源スイッチを ON の位置にスライドさせて電源を入れ掃除します。

注意

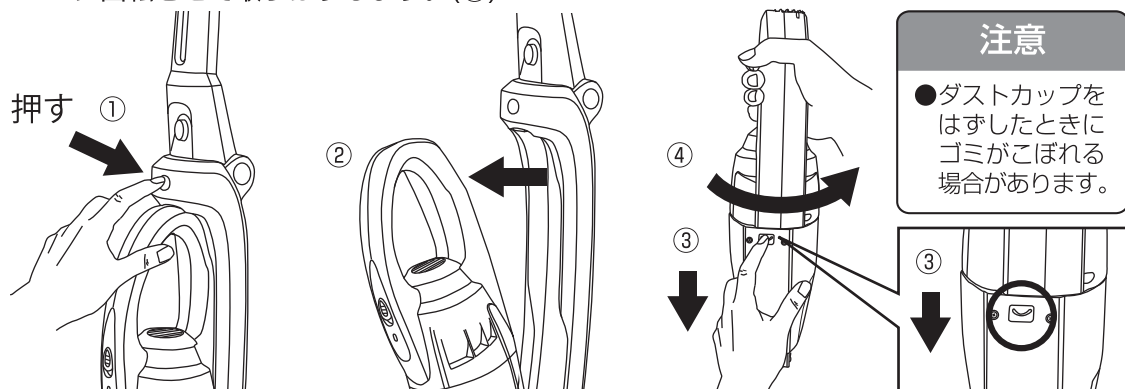
●ピアノなどの光沢のあるところでは使用しないでください。
●大きなゴミなどノズルに詰まるものは吸わないでください。
●毛皮やカーテンのふちなどには使用しないでください。

ゴミの捨て方

1　ハンディクリーナーを本体から取りはずし、ダストカップを取りはずします

脱着ボタンを押しながら (①)、ハンディクリーナーを手前に引き出します (②)。
ダストカップ取りはずしスイッチを下方向にスライドさせながら、(③) 上部を時計回りに回転させて取りはずします。(④)

注意

- ダストカップをはずしたときにゴミがこぼれる場合があります。

2　ダストカップからフィルター・フィルターカバーを取り出し、ゴミを捨てます

ダストカップを持ち、フィルターを矢印の方向に持ち上げてはずします。[図1] さらにダストカップからフィルターカバーを取りはずします。[図2]

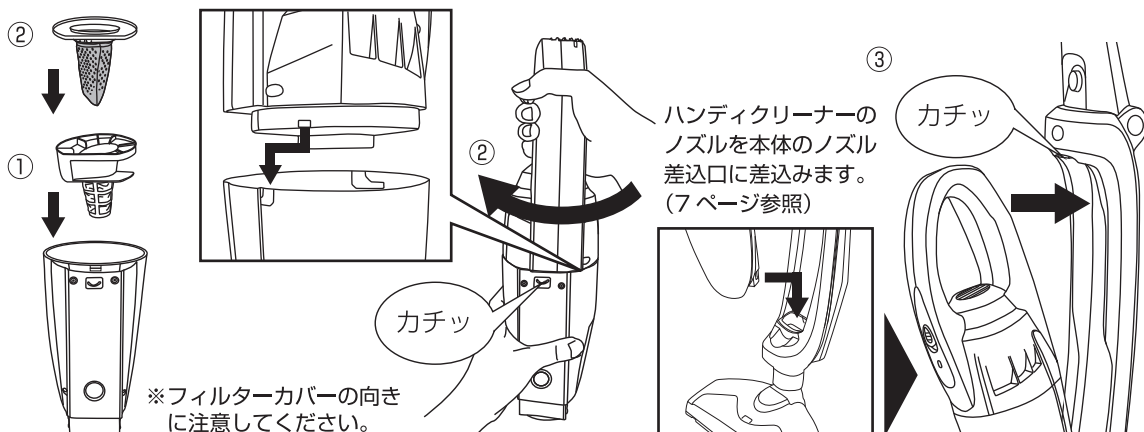
※フィルターカバーとフィルターに付着しているゴミは手で軽くたたくか、歯ブラシなどで軽くこすって取り除いてください。

注意

- ダストカップが満杯になる前にゴミを捨てるようにしてください。
- ダストカップにゴミは均一にたまりません。

※お手入れの方法は 12～13 ページを参照してください。

3　ダストカップ・ハンディクリーナーを本体に取りつけます

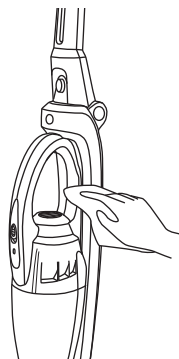
ゴミを捨て終わったら、フィルターカバー (①)、フィルター (②) の順番でダストカップに戻し、ダストカップの凹部とハンディクリーナーの凸部を合わせてカチッと音が鳴るまで矢印方向へ回して取り付けます。(②) ハンディクリーナーを本体にカチッと音が鳴るまで押し込んで戻します。(③)

お手入れの方法

⚠ 注意

- ●必ず掃除機の電源を切り、プラグを抜いたことを確認してから行ってください。
- ●シンナー、ベンジン、みがき粉、漂白剤、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。損傷、変色の原因となります。
- ●水洗いしたときは、十分に乾燥させてから取り付けてください。また、ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。変形の原因になります。

本体

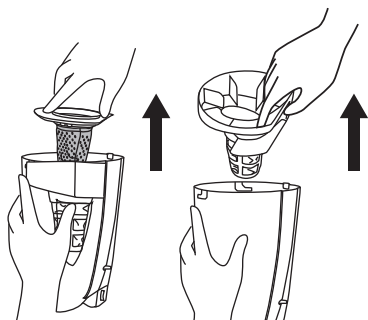
掃除目安：汚れが気になったとき
※水洗いできません

1. 湿らせた布で汚れを拭き取ってください。汚れがひどい場合は台所用中性洗剤を少量含ませた布で汚れを拭き取ってください。
2. 乾いた布で水分を拭き取り、乾燥させてください。

フィルター・フィルターカバー・すき間ノズル

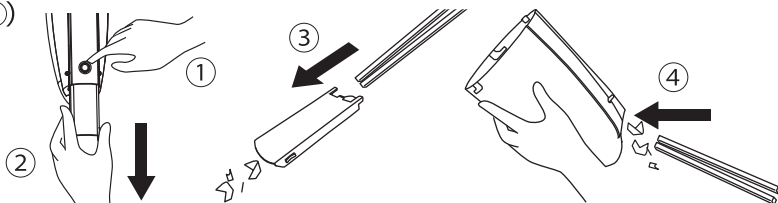
掃除目安：週 1 回程度または汚れが気になったとき、吸引が弱くなったとき
※水洗いできます

1 ダストカップをはずし、フィルター・フィルターカバーに分けます

ダストカップを本体から取りはずし、(取り出し方は 11 ページ 1 2 を参照)
さらにフィルター・フィルターカバーを取りはずします。[図 1]

[図 1]

※ハンディクリーナーの吸気口についたほこりは歯ブラシなどでこすって取り除いてください。

2 ダストカップ・すき間ノズルのお手入れをします

すき間ノズル取りはずしボタンを押しながら、(①) すき間ノズルを下方向に引っ張ります。(②)
ノズル内にホコリや大きなゴミがつまっていないか確認してください。つまっているゴミは細長いもの（わりばしなど）で押し出してください。(③) ダストカップのすき間ノズルを取りはずした部分にもゴミがつまっていないか確認してください。つまっているゴミは細長いものでかきだすか、軽く叩いてください。(④)

3 水洗いします

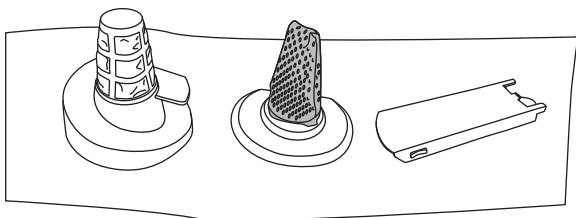
フィルター、フィルターカバー、すき間ノズルは水洗いできます。
※ダストカップは水洗いできません

注意

- 熱湯で洗わないでください。変形の原因になります。
- 中性洗剤以外は使用しないでください。

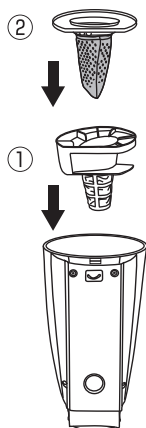
水洗い後は、乾いた布などで水分を拭き取ってください。ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。

4 乾燥させます

フィルター、フィルターカバー、すき間ノズルの水気はしっかりふきとり、陰干しをしてよく乾燥させてください。

注意

- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。
- 乾燥が不十分のままご使用になると目づまりやにおいの原因になります。

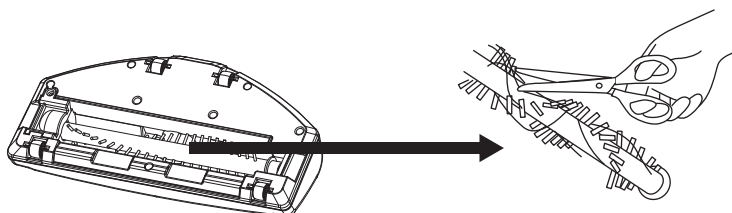
5 フィルター・フィルターカバー・すき間ノズルを取り付けます

十分に乾燥させた後、フィルターカバー（①）フィルター（②）の順番でダストカップに戻し、本体に取り付けてください。
(取り付け方は 11 ページの 3 を参照してください)。

注意

- フィルターを確実に取り付けないと吸引能力が低下する可能性があります。また、はずれたまま使用すると、故障の原因になります。
- フィルターカバーとダストカップの向きを左図のように合わせてください。

パワーブラシ　掃除目安：週１回程度または汚れが気になったとき
長いひもやゴミが絡まっているとき
※水洗いできません
※回転ブラシは取りはずしできません

1 ゴミを取り除きます

髪の毛など絡まっているゴミは、ハサミなどで切って取り除いてください。

注意

●はさみなどで手を切らないように気をつけてください。

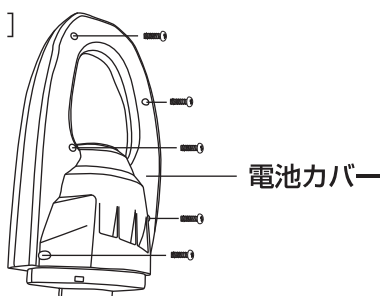
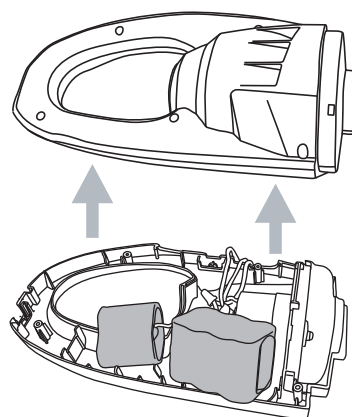
電池の廃棄について

本体を廃棄する場合は、本体からからニッケル水素電池を取りはずしてから廃棄してください。ニッケル水素電池を取りはずす前に電池残量がない (電源を入れて本体が動かない) ことを確認してから取りはずしてください。

電源を入れても完全に本体が動かなくなるまで放電させてから作業を行ってください。けがなどの原因になります。

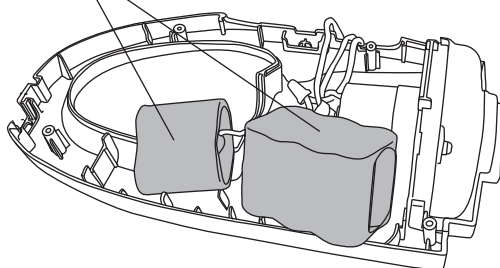
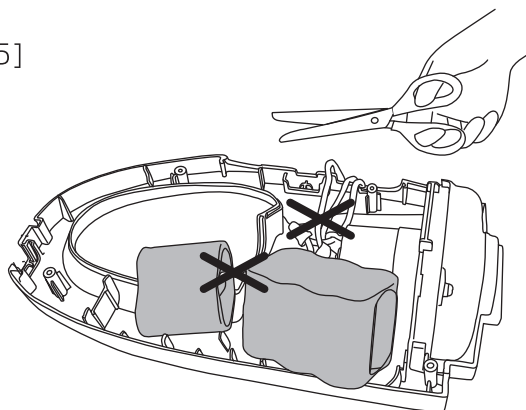
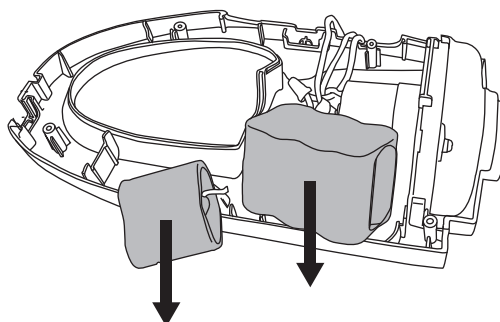
※あくまでも本体を廃棄するための電池の取り出し方です。電池を交換する方法ではありません。電池を交換する場合は弊社のお客様相談センターへお問い合わせください。(18 ページ参照)

1 ネジを緩めて電池カバーを取りはずしてください

本体電池カバーにあるネジを緩め [図 1]、電池カバーを取りはずしてください [図2]。

注意

●電池カバーを本体から取りはずすときは、けがなどに注意してください。

3 ハサミなどで配線を切り、電池を本体から引き出してください

電池は全部で 2 個あります [図4]。図に記した部分の配線をハサミなどで切ってください [図5]。配線を切った後、2 個の電池を本体から引き出してください [図6]。

[図4]　　[図5]

[図6]

5 電池を取りはずした後

取りはずしたニッケル水素電池は、充電式電池リサイクル協力店に設置してある「充電式電池リサイクル BOX」に入れてください.

充電式電池リサイクル
協力店へお持ちください

Ni-MH

故障かな？と思ったら

※次の点をチェックしましょう。

こんなときは	原　因	対　策
動かない 運転中に止まる	電池が消耗している	充電してください →7～8 ページ 電池を交換してください →2 ページ※
パワーブラシの回転部が動かない 回転が弱い	長い髪や糸が回転部に絡まっている	絡まっているゴミを取り除いてください →14 ページ
	保護装置が作動している	「パワーブラシの保護装置について」を参照してください →17 ページ
充電したのに 吸引力が弱い	電池が消耗している	電池を交換してください →2 ページ※
吸引力が弱い 運転音がいつもより大きい	ダストカップがゴミでいっぱいになっている	ゴミを捨ててください →11 ページ
	フィルターが目づまりしている 吸込口やノズル内にゴミがつまっている	お手入れをしてください →12～14 ページ
充電できない	充電アダプタがコンセントに差し込まれていない	しっかり差し込んでください →8 ページ
	プラグが充電ステーション本体に差し込まれていない	しっかり差し込んでください →8 ページ
	スイッチがオンになっている	スイッチを切ってください →8 ページ
排気口からゴミのにおいがする	においの強いゴミを吸った	ゴミを捨ててください →11 ページ

※ 電池はご自身で交換しないでください。2 ページの「電池交換についてのお願い」をよく読み、弊社のお客様センターへご相談ください。

パワーブラシの保護装置について

パワーブラシにひもや毛足の長いカーペットなどの異物が絡み込むと、ブラシのモーターが自動で停止します。この場合は、電源を切って運転を停止した後、異物を取り除いてください。取りにくい場合は「お手入れの方法」パワーブラシの項目 (14 ページ) をご覧ください。
安全装置は、電源を切って運転を停止した後、20～30 秒で解除されます。(周囲の温度により異なります) その後、再びご使用になれます。

製品についてのお問い合わせ

製品についてご不明な点がございましたら、当社のお客様相談センターまでお問い合わせください (18 ページの「アフターサービスについて」を参照)。
また、お客様ご自身での分解や修理は危険ですので絶対にしないでください。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間　　保証対象：本体

●保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理について
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させて頂きます。

●当社修理技術者以外の人が分解・修理した場合は、保証・修理はできません。

修理を依頼されるとき

●「故障かな？と思ったら」の内容にて確認していただき、それでも異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げ の販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

電池交換についてのお願い

お客様自身で電池の交換はしないでください。交換する場合は、弊社のお客様センターへご相談ください。※有料です。

問い合わせ先

●ご不明な場合は、お買い上げの販売店または、株式会社ドリテックまでお問い合わせください。

輸入発売元　株式会社　**ドリテック**　〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター　フリーコール 0120-875-019　URL：http://www.dretec.co.jp
（受付時間：月～金10：00～12：00, 13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く）

製品仕様

品番（品名）	VC-103（充電式サイクロンクリーナー「クリンストーム」）		
サ　イ　ズ	幅 280× 奥行き 200× 高さ 1181mm(ハンドルを立てた状態)		
重　　量	約 2420g	充 電 時 間	約 14 時間（満充電）※
使 用 電 池	ニッケル水素充電池	充 電 池 寿 命	繰り返し約 300 回
電 池 容 量	1800mAh	連続使用時間	約 13 分
定 格 電 圧	DC9.6V	集 じ ん 容 積	約 0.5L
使 用 温 度	0～40℃	材　　質	本体：ABS 樹脂

※本体が動かない状態からの満充電の場合

MADE IN CHINA

保 証 書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品　番	VC-103		
保証期間	対 象 部 品	お買い上げ日より	保 証 条 件
	本体	1年間	持込修理
お買い上げ日	年　月　日		
お 客 様	お名前 ご住所 お電話		
販 売 店	販売店名 ご住所 お電話		

〈保証規定〉

●次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
　※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
　※ご使用上に生じる外観の変化。
　※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
　※本保証書のご提示がない場合。
　※一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
●有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
●お買い上げ後 1 年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
●保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

修理メモ

輸入発売元　株式会社 ドリテック　〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター　フリーコール 0120-875-019　URL : http://www.dretec.co.jp
（受付時間：月～金10：00～12：00, 13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く）